

議事録

会議名:日本気象学会北海道支部 平成27年度 第2回理事会

開催日:平成27年12月16日(水)15:30~16:30

会 場:札幌管区气象台 中会議室

出席者:佐々木 喜一(支部長・札幌管区气象台)、藤吉康志(常任理事・北大低温研)、
室井ちあし(理事・札幌管区气象台)、松岡直基(会計監査・日本気象協会)、稲津 将(幹事
長、北海道大学)、渡部正人(幹事・札幌管区气象台)、奈良 慶(日本気象協会)
吉森正和(幹事・北海道大学)、清野祐子(幹事・札幌管区气象台)

報告事項

1. 平成27年度気象講演会報告

開催日:平成27年11月26日(木)

会 場:酪農学園大学 学生ホール

主 催:酪農学園大学 黄砂研究グループ

内 容:公開シンポジウム

テーマ:第3回エアロゾルシンポジウム—宇宙・空・地表面—

(招待講演2題、講演6題、詳細は第2回理事会資料参照)

- エアロゾルと黄砂についての講演会
- 話題は多岐に渡った。
- ディスカッションが非常に盛り上がり、情報交換の重要性が感じられた。
- 酪農学園大のホームページに詳細を掲載中
- 総参加者数 68名

2. 平成27年度気象講座(サイエンスカフェ)開催報告

開催日:2015年9月6日(日)

会 場:紀伊国屋書店札幌本店 sapporo55ビル 1階 インナーガーデン

主 催:札幌管区气象台

共 催:日本気象学会北海道支部

テーマ:大雨から身を守る—札幌市9.11豪雨から1年—

ゲスト:村井 広樹(札幌市危機管理対策室 危機管理課長)

菅井 貴子(気象キャスター、予報士)

山下 龍平(管区气象台気象防災部予報課 主任予報官)

- 村井さん、山下さんの二人が話題提供者
- 昨年(一昨年)9月の大雨特別警報(北海道初)に伴い、札幌市では33年ぶりとなり避難勧告が出された。この警報からおよそ1年、市民の記憶に新しいうちに防災と気象のメカニズムを知らしめる目的で開催した。
- 講演者の謝金、ポスターの製作費は学会で負担した。
- 総来場者数 93名

細氷61号 2015 第2回支部理事会報告

3. 細氷 61 号オンライン発行について

- 平成27年12月現在、支部長挨拶、気象業務紹介、支部総会・理事会報告、役員一覧、規約、テンプレートが掲載されている。
- 第1回支部研究発表会の要旨もすべて掲載済み。
- 第2回研究発表会の要旨はWordで収集している。近日すべての原稿が揃い、発行できる見通しとなっている。

4. 日本気象学会第38期第3回支部長会議報告

開催日:平成27年10月15日(木)14:00~18:00

会場:TKP 大手町ビジネスセンター

内容

2015年度の各支部報告(上半期・下半期)

秋季大会の運営改善案について

学会運営の中期課題について

第38期第1回評議員会での議論等への対応について

- 秋季大会の運営改善については、非常に議論が多岐に渡り、内容も濃いものとなった。
- 大会会期は4日間とする(10月29日、10月31~11月2日)
- 事務委託に関しては抵抗が多いが、基本的にはその方向で進めたい。
- 事前に登録者名簿をもらい、参加証・要旨集などを同胞して送ることで、学会業務の合理化を図れる。
- 事務委託に関しては、次の支部総会で議論の遡上に載せる。
- 第1回の評議員会ではアウトリーチに関する話題が出た。
- 選挙については、概ね例年通りのやり方となる予定。

審議事項

5. 平成27年度収支中間報告および支部強化活動基金について
 - 支部活動強化基金の返納および次年度の活動について
 - 気象講座の一つとして開催していた気象サイエンスカフェが、今年度から支部活動強化基金の対象として本部理事会で承認され、予算は 100,000 円。
 - これまで 74,836 円の支出があり、25,164 円を返納の予定
 - 次年度も今年度と同額の 100,000 円で支部強化活動基金の申請を行う事で承認された。
 - また残金 25,164 円の返納も合わせて承認された。
 - 収支予算の詳細は理事会資料を参照のこと。

6. 第 30 回支部役員選挙日程について(平成 28 年度)
支部役員規則により、以下の日程が提案された。
 - 幹事会 平成 28 年 4 月 11 日～4 月 15 日(4 月第 2 週以降に予定)
 - 理事会 平成 28 年 4 月 25 日～5 月 2 日
 - 立候補受付期間 平成 28 年 5 月 9 日～5 月 13 日
 - 投票用紙郵送 平成 28 年 5 月 16 日～5 月 20 日(気象台職員には郵送しない)
 - 投票期間 平成 28 年 5 月 23 日～6 月 6 日
 - 開票 平成 28 年 6 月 6 日～6 月 10 日
 - 1) 選挙管理委員
理事会にて選出する。
 - 2) 開票
現職常任理事 1 名が立ち会う。他に幹事長、事務局、G-promotion が立ち会いを行う。
 - 選挙日程は極めてタイトであり、スムーズな準備が必要。
 - 規定を改正しないと運用が難しくなっているが、規定の改正は大変なので、しばらくこのままの状態を進める。
 - 選挙日程は基本的に承認された。

7. 本部依頼事項
次年度の事業計画案と収支予算案作成について、学会本部より依頼があった。報告期日は 12 月 18 日(金)となっているため、以下の内容での報告を承認いただきたい(事務局より)
 - 定常事業の変更とそれに関する経費の変更(案)・・・とくになし
 - 新規事業の計画とそれに関する経費増(案)・・・支部活動強化基金 100,000(サイエンスカフェ)
 - 次年度の事業計画及び収支予算の案については、今年度と同様の計画に、第 30 期支部役員選挙に係る費用を加えたものとする。
 - 上記内容について、理事会で承認された。

細氷61号 2015 第2回支部理事会報告

- 今後の本部関連予定
 - 1月26日(第18回理事会):事業計画と収支予算の提案
 - 2月22日(第19回理事会):上記の承認
 - 3月 (第20回理事会):第19回理事会議事録の確認
 - 3月末 事業計画、収支予算、議事録を内閣府公益認定委員会に提出

8. 平成28年度支部総会の日程

- 審議事項なし
 - 規約では新年度になって3カ月以内に総会を開催
 - 総会案内のはがきは会期2週間前までに会員に送付

支部総会および研究発表会・・・平成28年6月27日(月)

総会開催周知・・・・・・・・平成28年6月10日(金)

理事会開催予定・・・・・・・・平成28年4月25日～5月2日

9. 平成28年度支部事業の委託内容の検討

- 引き続き支部業務とホームページの更新管理を委託する予定。
(添付資料 平成27年度業務委託契約書)

利益相反のため記録者退席
以上